

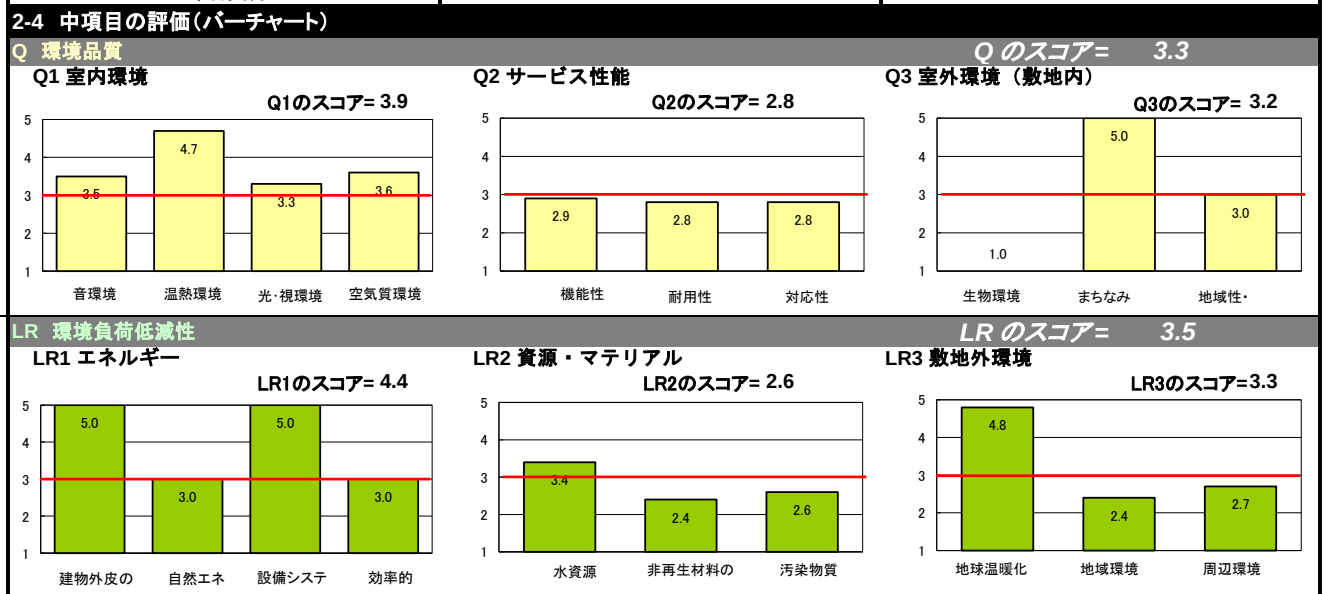
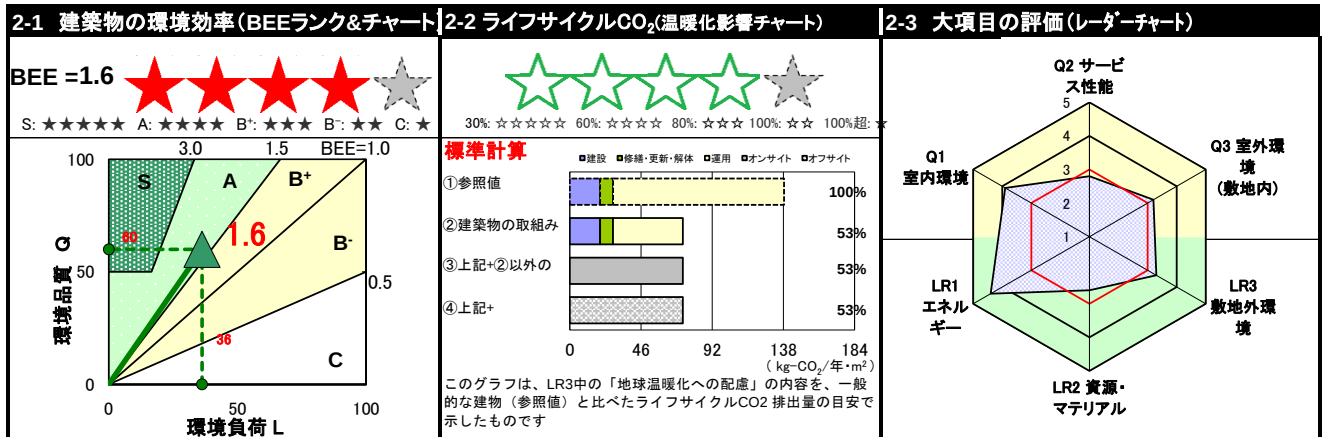
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ヴェルディ大州4丁目式番館	階数	地上20F
建設地	広島市南区大州4丁目337-12、337	構造	RC造
用途地域	工業地域、法第22条区域	平均居住人員	452 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年10月 予定	評価の実施日	2024年11月13日
敷地面積	10,814 m ²	作成者	神田 冬真
建築面積	1,615 m ²	確認日	2024年11月13日
延床面積	23,599 m ²	確認者	江口 博信



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.4		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.9	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.8	「長寿命化対策」の推進 スコア= 2.8
設計の計画段階に配慮した事項 低炭素建築物の認定を取得予定 / 専用部は2方向以上外皮に面し有効な採光・通風を確保 / 節水型器具の採用 / 設備機器は節水用、節水機能のものを使用する。 / 条例に定められた緑化面積を確保し、温暖化に配慮。	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 劣化対策等級が等級2相当である。 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される